

1 施設概要

施設名	高知市文化プラザ		施設所管課	文化振興課					
指定管理者名	高知市文化プラザ共同企業体								
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 10 年 3 月 31 日	公募・指名の別	公募				
設置目的	市民文化の継承と豊かで個性ある文化の創造を目指し、市民による文化・芸術活動及び生涯にわたる学習活動の展開並びに市民文化の振興に資する。								
業務内容	1 施設の利用に関すること (1) 使用の許可(文化プラザ条例第5条) (2) 使用の制限(文化プラザ条例第6条) (3) 許可の取消し等(文化プラザ条例第8条) 2 施設の維持管理に関すること ※ 中央公民館及び横山隆一記念まんが館を含む 3 その他管理運営に関し必要な業務(情報誌の発行やウェブサイトの作成、ショップの運営)								
施設内容	大ホール(1,085席)、大ホール楽屋等(7室)、リハーサル室(1室) 小ホール(200席)、小ホール楽屋等(3室) スタジオ・録音室(第1スタジオ、2スタジオ、録音室) 横山隆一記念まんが館、ミュージアムショップ 市民ギャラリー(第1・2・3・4・5展示室) 高知市立中央公民館(第1・2・3学習室、特別学習室、第1・2・3和室、茶室、調理室、絵画室、工芸室、彫塑・陶芸室、陶芸窯室、大講義室、音楽室、軽運動室) 駐車場(200台) 喫茶店 敷地内:北広場、西側駐輪場その他								
職員体制	常勤職員	19人	非常勤職員	2人	契約社員	0人	合計	21人	
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人			

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	令和 5 年度 (1 年目)		令和 6 年度 (2 年目)		令和 7 年度 (3 年目)		令和 8 年度 (4 年目)		令和 9 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	87,000,000	83,385,120	99,000,000	84,827,210						
利(数)用(者)	大ホール	66,000	72,107	93,000	78,535					
	小ホール	23,000	15,841	32,000	21,931					
	展示室	150,000	76,937	153,000	70,903					
	スタジオ	3,000	1,307	4,100	1,854					
利(%)用(率)	大ホール	60.0	72.9	64.0	58.4					
	小ホール	80.0	70.6	85.0	66.1					
	展示室	75.0	67.3	77.0	58.7					
	スタジオ	82.0	18.6	85.0	68.8					
収入目標額(円)	349,451,000	345,779,266	334,040,538	319,722,600						
目標値に対する達成状況について	感染症対応変更以後、また改修リニューアルオープン後の利用に関しては、利用形態の変化が見られた。特にスタジオは団体(バンド)での利用が極端に減少し個人の楽器練習で利用が主となっている。		各施設とも利用減となった。第1、2展示室の利用が大幅に減少した。高齢化や物価高による社会的不安の影響を受けていると思われる。							

※利用率の算定方法: 利用日数÷利用可能日数

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
利用者数	167,922 人	174,048 人			
利用者数:対前年度比	156.0 %	103.6 %	%	%	%
開館日数	312 日	314 日	日	日	日
利(率)用(率)	大ホール	72.9 %	58.4 %	%	%
	小ホール	70.6 %	66.1 %	%	%
	展示室	67.3 %	58.7 %	%	%
	スタジオ	18.6 %	68.8 %	%	%
利用状況についての評価	第1、第2展示室の利用が減少した。感染症の影響で催事自体を取りやめた団体がありその影響と思われる。またスタジオは個人練習の利用が増加し、団体での利用は極端に減少している。一部には、改修による休館の影響も考えられる。		大ホールや第1、2展示室といった大きい施設の利用が減少している。スタジオは件数的には復活の様子が見えるが個人練習にシフトしたままである。		

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	令和 5 年度 (1 年目)		令和 6 年度 (2 年目)		令和 7 年度 (3 年目)		令和 8 年度 (4 年目)		令和 9 年度 (5 年目)	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
収入										
指定管理料		260,051	232,641	232,641	238,786					
利用料金収入		83,385	99,000	84,827	99,000					
自主事業収入		45	0	226	0					
その他収入		2,298	2,400	2,029	2,400					
収入計	0	345,779	334,041	319,723	340,186	0	0	0	0	0
支出										
人件費		114,715	113,849	110,940	118,037					
光熱水費		78,642	90,578	85,136	83,718					
保険料		1,000	1,000	1,000	1,000					
委託料		94,540	95,524	98,975	101,152					
修繕費		3,000	3,000	3,102	3,300					
事業費		0	0	158	0					
消費税及び地方消費税		0	0	0	0					
その他の公課費		20	20	20	30					
事業所税		0	0	0	0					
企業体分配額		35,038	0	0	0					
その他		18,825	30,070	30,070	32,949					
支出計	0	345,779	334,041	329,401	340,186	0	0	0	0	0
差引収支 (収入計-支出計)	0	0	0	-9,678	0	0	0	0	0	0

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
① 利用料金比率	24.1 %	26.5 %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	75.2 %	72.8 %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	33.2 %	33.7 %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	2,059.2 円	1,892.6 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	1,548.6 円	1,336.6 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	27.3 %	30.0 %	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指標	指標の説明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して委託料の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
調査の実施内容					
① 調査方法	アンケート調査(利用者負担なし)	アンケート調査(利用者負担あり)			
② 調査期間	令和5年4月～令和6年3月	令和6年4月～令和7年3月			
③ 配布数	280 通	280 通			
④ 回収数	62 通	62 通			
⑤ 回収率	22.0 %	22.0 %	%	%	- %
調査結果	改修に関しては概ね好意的な意見が多かった(小ホールピアノを除く)。職員対応に関しては好意的な意見が多い。	各種催事において概ね高い評価を得ている。施設の構造等についての意見があるが解決することは不可能である。利用料金は高いという意見があるが指定管理者としては適正若しくは安過ぎると思う。			

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
	7階エスカレーター部分を展示場にしてほしい。	施設を建て直す以外には方法がないと思われます。
	事業開催への要求があった	随時検討していきます。
	※特定の催事へのご意見等はありませんでした。	

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 自主事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	2	2.0
12 関係部署との連絡調整	中央公民館、横山隆一記念まんが館等と指定管理者との間で十分に連絡がなされているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	2	2.0
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	2	2.0
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
19 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
配点60点(20項目×3点)		小計	60	57
			57	57.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	5	3	3.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	5	3	3.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくになっているか	5	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくになっているか	5	3	3.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	3	3.0
6 修繕業務(予防含む)	施設維持のための予防を含む修繕業務は適切か	5	3	3.0
7 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	5	3	3.0
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	2	2.8
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	5	3	3.0
配点45点(9項目×5点)		小計	45	26
			26	26.8

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0	
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	2.6	
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0	
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0	
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0	
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15	14.6

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	57 点	95 %
(2) サービスの質の確認	45 点	45 点	100 %	26 点	58 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	120 点	120 点	100 %	98 点	82 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
5	長寿命化計画に伴う長期休館を経てリニューアルオープンした。特に大きく改修されたホール施設を利用し17年ぶりとなる「DANCE LABJ」の開催をはじめ、記念となる事業を展開した。また、(公財)高知市文化振興事業団との協働も改修以前と同様に実施した。施設の運営に大きな影響を受けた新型コロナウイルス感染症も第5類へと移行し催事を受け入れる体制は整ったと思われる。しかし、コロナ期間中の利用団体の形態の変化が大きく、催事自体の在り方が変化しているように感じる。また、期間中に会自体の存続を諦めた団体も見受けられた。燃料費の高騰に関しては、高知市側からも対策が取られていたことと、国の対策のおかげで本年度は乗り切ることができた。今後については、円安や各経費の高騰がどのような影響を与えるのか慎重に見極める必要があると感じる。
6	利用の大幅な減により大変苦しい運営状況となった。減となった要因にはコロナ禍の影響というよりも社会的な変動とそれに伴う不安があると思われる。積極的に販促活動を講じることの出来る施設ではないことから大幅な利用料金の増は見込めず、運営に係る必要経費も施設サイズを鑑みるとその大幅な減は見込めない。現時点で出来る最大の努力をしてきた。また、長寿命化整備事業で積み残した部分の修繕も多発しており、毎年の計画の見直しが必要と思われる。自主事業には取り組んでいくが、収入に直結せず、支出は直接発生するため難しいところである。少子高齢化の社会的現象と文化施設の在り方について、再考する必要性を感じている。
7	
8	
9	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
5	<p>仕様書・事業計画書に沿って適正に業務がなされている。令和5年度は令和4年度に全館休館して実施した長寿命化工事に伴い4～6月に文化ホール(大ホール・小ホール)の休館等もあったが、休館開けに向けて利用者への適正な説明等に努めており、館の運営や利用に大きな影響はなかった。</p> <p>また、2月には施設の長寿命化を目的として個別施設保全計画も策定されたが、策定にあたって長年文化プラザの指定管理を担当した視点からの助言をもらうことができた。</p> <p>今後もこれまで積み上げてきたノウハウを生かして、地域の文化振興に取り組んでいただくとともに、個別施設計画の実施・更新にあたっての助言・現状の共有などの協力をいただきたい。</p>
6	<p>仕様書・事業計画書に沿って適正に業務がなされている。令和6年度は、想定よりも利用料金収入が少なく、赤字決算となっている。1年間の休館を経てのリニューアルオープンや新型コロナウイルスの5類移行により、反動で多くの利用があった令和5年度と比較すると、令和6年度は文化団体の高齢化やコロナ禍以降の活動規模縮小化の影響が感じられた1年であった。</p> <p>また、文化プラザは令和元年度以降、県民文化ホール改修に伴う特需や新型コロナウイルス感染症による利用減少、長寿命化工事による全館休館などにより、利用の見込みを立てづらくなっていると思われる。今後も実際の利用状況や利用団体の様子なども含めて状況を見ながら、稼働率の増加や地域の文化振興につながる取組を積極的に検討いただきたい。</p> <p>令和5年度末に施設の長寿命化を目的として策定された個別施設保全計画については、計画の実施にあたっての助言や日程調整、一部修繕など協力いただいた。安全な施設運営のために今後も個別施設計画の実施・更新にあたっての助言・現状の共有などの協力をいただきたい。</p>
7	
8	
9	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	57.0 点	95 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	26.8 点	60 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	14.6 点	97 %	
合計	120 点	98.4 点	82 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、又はそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	おおむね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。
 自主事業の実施に当たっては、事前に業務計画書の提出を行ってください。
 大ホール、小ホールの利用者数は前年から増加しているものの、利用率は全施設で低下しているため、周辺施設とコラボしたイベントの開催や地域の拠点としての活用を検討するなど、利用者数の増加に努めてください。

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
5	A	100.0 点	事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 長寿命化工事に伴い4月から6月までの間、大ホール及び小ホールの休館がありました。利用料金収入、小ホール等の利用者数及び収入目標額は目標値を達成できませんでしたが、大ホールの利用者数及び利用率は目標値を達成できています。 施設の修繕については、施設所管課と協議を行い、計画的な実施をお願いします。 引き続き、アンケート調査の手法についてはQRコード等を用いてWEB上で実施する等工夫を行い、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上に一層取り組むとともに、利用率の低いスタジオ等の利用拡大に努めてください。
6	A	98.4 点	事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 自主事業の実施に当たっては、事前に業務計画書の提出を行ってください。 大ホール、小ホールの利用者数は前年から増加しているものの、利用率は全施設で低下しているため、周辺施設とコラボしたイベントの開催や地域の拠点としての活用を検討するなど、利用者数の増加に努めてください。
7		点	
8		点	
9		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応